

# 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

病院長：山田 尚登      看護部長代行：安江 未来

項目	具体的な取組内容	現状	目標	達成のための手順
業務量の調整	<ul style="list-style-type: none"><li>・時間外労働が発生しないような業務量及び勤務調整と人員配置</li><li>・夜勤者明確化のため専用ユニフォーム、夜勤明けの翌日は原則休日の確保</li><li>・2交代制の導入による生活リズムへの配慮</li></ul>	実施	継続 及び拡大	<ul style="list-style-type: none"><li>・看護職員の採用及び配置（適宜）</li><li>・残業時間の可視化</li><li>・業務改善の風土づくり</li></ul>
多職種との業務分担 （タスクシフト/シェア）	<ul style="list-style-type: none"><li>・薬剤師による持参薬の確認や病棟常備薬の管理</li><li>・理学療法士や言語聴覚士による食事介助、ポジショニング、嚥下訓練の実施</li><li>・MA（医療事務作業補助者）の配置による入退院手続き、書類管理</li><li>・臨床工学技士による医療機器管理（法人内連携）</li></ul>	実施	継続 及び拡大	継続実施
看護補助者の配置と活用	<ul style="list-style-type: none"><li>・療養生活上の世話（身体の清潔、食事、排泄、移送など）を分担</li><li>・病棟の環境整備や物品管理を担当</li><li>・看護補助者の業務を明確化し、チーム医療の一員として育成</li></ul>	実施	継続 及び拡大	継続実施及び採用強化
多様な勤務形態と ライフステージへの配慮	<ul style="list-style-type: none"><li>・妊娠、子育て中や介護中の職員に対する夜勤の免除や時短勤務制度</li><li>・時間単位での有給休暇取得制度の導入</li><li>・本人希望を考慮したパートタイム雇用の推進</li></ul>	実施	継続	継続実施
記録業務の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"><li>・電子カルテの入力項目簡略化（テンプレート作成）</li><li>・ICT、AI、IoT技術の活用による業務負担軽減</li></ul>	実施 一部予定	継続 及び拡大	<ul style="list-style-type: none"><li>・電子カルテマニュアルの更新、情報管理委員会との連携</li><li>・ICT機器の導入検討及び活用方法の明文化</li></ul>
処遇改善と メンタルサポート	<ul style="list-style-type: none"><li>・ベースアップ評価料、インセンティブ制度等</li><li>・年1回以上のストレスチェック実施</li><li>・ハラスメント相談窓口設置（アンリ）</li><li>・患者の暴言・暴力防止の取組（CVPPPトレーナー育成他、研修実施）</li></ul>	実施	継続 及び拡大	継続実施及び教育（研修）体制強化

2024. 4 作成  
2025.10 改訂